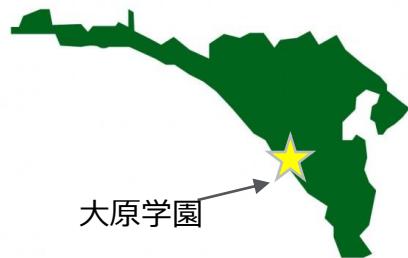


知ろう！考えよう！公共施設のより良いかたち

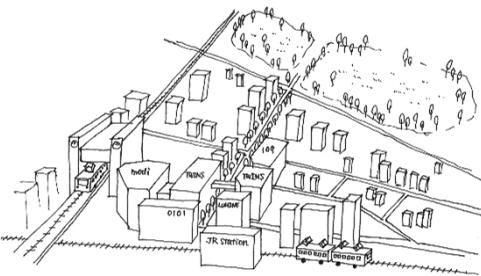
@ 学校法人大原学園 ～開催報告～

2019年10月21日（月）・11月22日（金）に、公共施設再編に向けた取り組み“みんなで考える場”を学校法人大原学園で開催しました。大原学園での講義は、昨年について2回目となります。

77名の生徒さんに、10月21日（月）は市職員の公共施設再編についての講義と、生徒さんに考えていただく研究課題の説明を行いました。11月22日（金）は、研究課題「町田駅周辺の公共施設再編案」について生徒さんたちに発表していただきました。



大原学園



① 講義

市職員から、「みんなで描こう より良いかたち 町田市公共施設再編計画」と題して、公共施設の再編について30分ほどお話をしました。公共施設とはそもそも何か？公共施設の今の課題、公共施設再編で目指すことなどを説明しました。

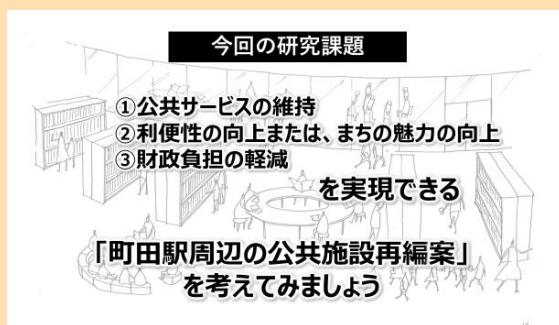


▲講義の様子
始終真剣な眼差しで、市職員の話聞いていました。



② 研究課題

講義で説明した、公共施設の今後などを踏まえて、研究課題は「町田駅周辺の公共施設再編案」にしました。老朽化してきている公共施設がたくさんある中で、どうやって公共サービスの維持、利便性、まちの魅力の向上またはまちの魅力の向上、財政負担の軽減を実現できるかについて考えてもらいます。



③ 発表

研究発表当日は、生徒さんたちは落ち着いた感じで発表していました。公共施設再編をテーマに発表したのは、13チームのうち4グループでした。各グループとも、他自治体の状況など調査したり、データ収集など行い、アイデア満載で明るい未来が見えるような発表でした。



▲発表の様子

1グループ

図書館8館のうち4館を削減する代わりに、ドローンを利用した自動配達サービスを導入し、コスト削減、利便性の向上を実現する案が提案されました。良いことだけに目を向けるのではなく、安全性や導入までには、地域住民の合意形成が必要であるという課題もあげていただきました。

『ドローンを活用した新時代の新しい図書館サービス』

削減する4つの図書館の行政費用合計
↓
3億7257万円

＜必要なこと＞
⇒ドローンを飛ばすにあたり許可が必要となる
＜利用するにあたっての必要な法令等＞
・航空法
・道路交通法
・都道府県、市区町村条例

2グループ

図書館を5館に削減しタブレット端末による予約システムを導入し、運営を民間に委託するという案が提案されました。返却ポストを随所に設置し、利便性を向上するとともに、返却本の回収で移動図書館を使用するという新しい活用方法も考えていただきました。

内容

- ・図書館の削減
- ・公共サービスの集約

タブレットについて

- ・予約システム
- ・年間の人気ランキング
- ・検索システム(ジャンル検索・おすすめ検索)

本の受け取り
民間委託をし、指定した場所に届ける

本の返却
公民館などにある予約用タブレット端末の横に返却ポストを設置し、よき返却を回収するとして利用

3グループ

町田駅周辺で生涯学習施設と子育て関連施設が近接していることに着目し、それらの複合化案が提案されました。他市の事例を調べて参考にしながら分析してくれました。また、複合化によってできる跡地の活用方法も検討するなど、高度な研究内容でした。

◇ニーズに対応しきれていない

施設名	回遊性
図書館	4.5
体育館・児童発達センター	4.0
288	2.8
19	1.9
5.0	5.0
2.4	2.4
2.9	2.9
304420 (1)	304420 (1)

意見がある施設多数！

アンケート調査者の約40%が現在の公共施設に見ている！

右翼 ペガサス 左翼

子供発達センター
ことばらんど
さるびあ図書館

消防署跡地に作る
→アクセス、利便性の向上

跡地の活用方法
→民間委託、貸し出し

元の図書館の場所

4グループ

隣接する他の自治体の図書館と町田市の図書館を合併して、協同で施設管理をする「水平連携」案が提案されました。他の班とは違った視点で考えていただきました。推定事業費も計算し、現状よりコスト削減できることを論理的に分析していました。

他の自治体との連携

広域連携の強化が必要

●広域連携とは？
複数の自治体が協力し、施設建設施策を

	概要
水平連携	市長村間での連携。市町村の関係性により、中心自治体一層自治体、同規模自治体の組み合わせがあり得る
垂直連携	都道府県と市町村での連携

私達の案から考えられる利益

※オーストラリア図書館 延床17,000㎡＝事業費97億を参考に計算

国際版画美術館	7840㎡(1/2)	→14億
相模大野図書館	2700㎡(1/6)	88億円 → 54億円
さるびあ図書館	1318㎡(1/12)	→4億
橋本図書館	2784㎡(1/6)	18億円 → 14億円
町田市立図書館	429㎡(1/39)	